

# リコージャパン株式会社様

～全国から選抜されたネットワーク・カスタマ・エンジニア 60 名に受講させ、トラブルシュート対応力の強化を図る

**全国から選抜されたネットワーク・カスタマ・エンジニア 60 名に受講させ、トラブルシュート対応力の強化を図りました。**

リコージャパン株式会社  
人財本部 人材開発室 S&S 教育企画グループ  
リーダー 小野里敏夫氏



リコージャパンはドキュメントソリューションを中心事業を展開しましたが、近年はお客様のニーズに応え、産業ソリューションや社会インフラを支える基盤ソリューションまで幅広く価値提供をしています。そのコアとなるカスタマエンジニアは現在 442 拠点に約 4700 名が配置され、6 つのセンターサービスと連携し、保守サービスを提供しております。特にリコージャパンのサポートは 24 時間 365 日対応、マルチベンダー・ワンストップ保守対応などが高く評価されております。カスタマエンジニアは、今まで以上に高い評価を得るべく、一人一人が新しい分野にチャレンジし、世の中から認められる高い技術技能のプロフェッショナル集団であることを目指しております。そこで、リコージャパンは CTC 教育サービスが提供するシステムトラブルシュート研修を全国の支社から選抜されたネットワーク・カスタマ・エンジニアに受講させることにしました。

## お客様情報

会社名：リコージャパン株式会社  
本社所在地：東京都港区芝3-8-2 芝公園ファーストビル  
代表者：代表取締役 社長執行役員 CEO 松石 秀隆  
創立：1959年5月2日  
資本金：25億円  
売上高：602,735百万円（2017年3月期）  
従業員数：19,309人（2017年4月1日現在）  
拠点数：364拠点（2017年4月1日現在）  
URL: <https://www.ricoh.co.jp/>

国内屈指の ICT ソリューションカンパニーであるリコージャパンは、多様化・高度化するお客様の環境やニーズの変化を捉え、強みであるデジタル複合機などのドキュメント領域をベースに、IT サービスやコミュニケーション領域まで価値提供領域を広げ、お客様の課題解決に役立つ商品やサービスをワンストップで提供しています。



(右より) リコージャパン株式会社 人財本部 人材開発室 S&S 教育企画グループ 永井光浩氏、同リーダー 小野里敏夫氏、同 木口喜明氏

## CTC教育サービスが提供する「システムトラブルシュート研修」を採用されたリコーアジapan株式会社 人財本部 人材開発室 S&S教育企画グループの方々に研修受講のきっかけや本コースを選ばれた理由をお聞きしました。

Q. システムトラブルシュート研修を受講されようとしたきっかけについてお教えて下さい。



きっかけは担当営業の上島さんからの提案から検討が始まりました。CTC 教育サービスが提供するシステムトラブルシュート研修は、元々 CTC テクノロジー社の社内のエンジニアの育成にも採用されているとあって、通常、現場でしか学べないトラブルシュートのノウハウを体系立てて学ぶことが出来、様々なケース毎のログの取り方や障害の切り分け方、状況判断の考え方も学べるカリキュラムで、とても高い期待感がありました。提案を頂いた直後に早速、選抜メンバーにより内容を吟味するためにオープンコースを受講させたところ、期待以上の良い研修であったため、全社受講で採用することにいたしました。

Q. システムトラブルシュート研修の受講者の評価はいかがでしょうか？

トラブルシューティングの考え方を新たに学べ、様々なソリューションの保守の現場に役立った、という受講者の意見が目立ちました。また、最近現場での利用ケースが増えてきている Linux の保守についてもコマンド操作から保守の考え方まで学べたことも好評でした。担当された講師も実際の現場の話を交えて頂き、質問への回答も的確でとても良い講師でした。

以下、アンケートのコメントを抜粋で紹介します。

「講習内容だけでなく、現場体験における話も聞けたことが良かった。」「お客様からのお問い合わせ内容に沿ったテキストになっておりわかりやすかった。」「研修環境が実運用に近く、大変やりがいのある内容でした。」「講師の現場スキルが高く説明も大変わかりやすかったです。」「テキストを読むだけではなく、ご自身の経験をお話しいただけたことがよかったです。」「実際の現場では時間の制約があり、じっくり考える事ができないので有意義な時間でした。」「必ずスキルアップにつながりますし、研修内容・環境が大変良かったです。」

Q. CTC 教育サービスのトラブルシュート研修について、今後のご要望があれば、お願いいたします。

今後もトラブルシュート研修を発展させていただき、最新技術動向や、人気の分野のコースから取り込んでいただき、情報提供頂きたいです。また、現在、サーバやネットワークに関する保守のニーズが高まっているので、トラブルシュート研修のネクストステップコースのストレージや冗長構成なども受けさせたいとも考えております。その際にコンバージド・インフラストラクチャなども実践的にコース展開してほしいです。また Linux もより深く思想や考え方などを教えてほしいです。今後のトラブルシュート研修の展開に期待しています。



### ◆今回採用された「システムトラブルシュート研修」について

システムトラブルシュート研修は、国内唯一の運用・保守エンジニアのための多彩な分野のトラブルシュートを実機実習で体形立てて習得できる研修です。

CTC テクノロジーがこれまでの業務で培ったノウハウを詰め込んだ、これからますます複雑化するシステム環境の運用・障害対応ができる強力なエンジニアを育成することができます。

本来、運用・保守エンジニアが現場で学んでいくノウハウを体系立てて短時間で学べることが魅力です。現在、研修コースを拡充しており、以下の 2 コースを展開しています。

#### ◇システムトラブルシュート研修 - システム全体から問題を切り分け、解決する

コースコード : SSE01 システムトラブルシュート（ファーストステップ）～問題解決のポイントとインフラ（ネットワーク / サーバ）の基礎実践～

コースコード : SSE02 システムトラブルシュート（ネクストステップ）～問題解決のポイントとインフラ（サーバOS / ネットワーク / ストレージ / 仮想化 / ファイアウォール / ロードバランサ）の基礎実践！～

詳細は⇒<https://www.school.ctc-g.co.jp/sse/about.html>

「システムトラブルシュート研修」  
コース詳細・お申し込みは Web から <https://www.school.ctc-g.co.jp>

お問い合わせ先

**CTCテクノロジー株式会社**  
**ラーニングソリューションサービス部**

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 4-1-1 神谷町トラストタワー

TEL.03-6403-6117

E-mail:[kyouiku@ctc-g.co.jp](mailto:kyouiku@ctc-g.co.jp)

<https://www.school.ctc-g.co.jp>